

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名	松が谷福祉会館管理運営				所管	福祉部 障害福祉課	
	行政計画	事業NO.	—	計画事業名 (行政計画外事業)	事業の開始・終了年度		
事務事業の概要	長期総合計画体系	[基本目標]				[事業開始] 昭和50年度 [終了予定] - 年度	
		[小 柱]					
		[施 策]					
	根拠法令等	条例・規則	[法令等名]	台東区松が谷福祉会館条例			
事業対象	区内に住所を有する心身障害者とその家族、及び区内で活動する障害者団体、ボランティア等。						
事業目的	障害者・ボランティア団体等の活動を支援することにより、心身障害者の地域生活の安定を目指す。						
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・会館の全体的事業運営 ・会館の建物及びそれに付帯する機器等管理運営 ・会館施設(会議室等)の貸出(使用料・無料) [貸出日]原則として、祝日及び12/29～1/3を除く毎日 [貸出時間]平日・土曜日9:00～21:00 日曜日9:00～17:00						
委託の有無	一部委託	委託内容	管理業務委託(平日夜間及び土曜日、日曜日)、清掃委託(日常、定期)、機械警備委託、設備点検委託(エレベーター、自動扉、消防設備、ガスヒーボン、家用電気工作物等)				
補助金の有無	なし						
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (31年度)	26年度	27年度	28年度
	活動指標	開館日数	日	-	342	345	344
		成果指標	会館利用者数	人	-	40,990	41,035
	決算額 (単位:千円)				38,743	23,228	22,716
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			27,232	28,194	31,118
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			21,570	21,136	20,930
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			15,445	365	94
		総経費			64,247	49,695	52,142
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			46	46	43
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			125	107	8
一般財源(区負担額)			64,076	49,542	52,091		
前回評価から改善した事項	備品として磁気ループを購入し、会議室等利用にあたり聴覚に障害のある団体等に貸出を行い利便性を図った。						
評価の視点	評価	評価の理由					
	必要性	3	乳幼児から成人まで、障害のある方のための支援センターとして重要な役割を担っている。				
	効率性	3	夜間や休日など管理業務の一部をシルバー人材センターに委託し、効率的な運営を行っている。				
	手段の適切性	4	区の運営により、障害当事者や関係団体に対し安定した活動場所の提供ができています。				
目的達成度	3	地域に根差した施設として、多くの障害当事者や関係団体に利用されており、障害者の地域生活の安定に寄与している。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)				評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
松が谷福祉会館は、様々な障害のある区民や関係団体の活動の場として広く利用されており、また近隣住民と障害者の交流の場としても機能する障害者支援施設の拠点であることから、引き続き適切な管理運営を行っていく。					維持		